

◆原ひろ子先生追悼特集◆

原ひろ子先生を偲んで

舘かおる

(お茶の水女子大学名誉教授 元ジェンダー研究センターセンター長)

私が原先生に最初にお目にかかったのは、今から約40年も前の1978年のことだ。当時、私が助手をつとめていたお茶の水女子大学女性文化資料館に、原先生が現代日本の主婦に関する雑誌記事や論文を集めに訪れたことが始まりだった。

その後、1979年に原先生がお茶大に赴任され、女性文化資料館にかかわってくださるようになったことで、私たち二人は、通称「ハラ・タチ」コンビとして、周囲におもしろがられたり、うるさがられたり、外部から予算をとってきたことで学長に感謝されたりしながら、もっとも信頼できるパートナーとなった。そして常に協力しあって、女性文化研究センターの運営をおこなってきたのだった。

原先生は、何事にも前向きで、明るく、アクティブに取り組まれたので、女性文化研究センターには、先生のご研究はもちろん、そのお人柄を慕って多くの人々が集まり、常に活気あふれる職場となった。

お茶大の女性文化資料館が、その後、女性文化研究センターとなり、さらにジェンダー研究センターへと発展していったのも、私たち二人が、ひたすら予算の要求を出し続けた結果といえる。原先生も「お茶大時代、一番身についたことは、概算要求の作成術だった」と私の退職時に作成したビデオメッセージでも語っていらしたほどだ。

しかし、なんとといっても私の印象に残っているのは、2003年から5年間おこなった、21世紀COEプログラム、お茶の水女子大学「ジェンダー研究のフロンティア」¹だ。原先生はすでにお茶の水女子大学を定年退職されてはいたが、事業推進担当者として、また、「『開発』と『性と生殖の健康/権利』に関する研究」プロジェクトのリーダーとして、多大な貢献と惜しみない支援をしてくださった。

私たちは、常日頃から日本においてジェンダー研究を確立するために、どのような組織を作っていけばよいか、どのような方

1 21世紀COEプログラム(21st Century Center of Excellence Program)は、文部科学省の研究拠点形成等補助金事業である。2003年7月にお茶の水女子大学「ジェンダー研究のフロンティア〈女〉〈家族〉〈地域〉〈国家〉のグローバルな再構築」(略称F-GENS、拠点リーダー戒能民江先生、2003年～2008年)もこれに採択された。お茶の水女子大学のジェンダー研究センター、ジェンダー学際研究専攻、比較社会文化学専攻と延べ18名の事業推進担当者を中心に、国内外の200名以上の方々が参加した。

向を目指せばよいのか、国内や海外の研究者たちとどのように連携していけばよいのか、常に心を砕き、予算がない中でもさまざまな工夫をしながら、研究を拡大してきた。しかし、COEは従来のセンター事業とはケタ違いの予算規模だったので、そもそも多額のお金に慣れてない私たちにとっては異次元の世界に突入してしまったのだった。

あの時原先生は、「人生にはこういう時がある。お金をもらったんだから使わなければならないいわね」とおっしゃって、突如降ってわいたようなお金を惜しむことなく使ったところ、一時、予算をオーバーして、慌てることもあった。しかしそんなことも、今では楽しい思い出だ。

振り返っても、私たちのコンビは、お茶大の中でも型破りだったかもしれない。しかし、原先生と一緒に楽しく研究できたからこそ、何もなかったところから、ジェンダー研究を日本に広めることができたのだと確信している。原先生と一緒にジェンダー研究センターでの日々は、私の生涯の宝だ。原先生にも大いに貢献してい

ただき、本当に大変だったCOEの成果は、『ジェンダー研究のフロンティア』という5冊のシリーズとして作品社から発行することもできた。

最後にご紹介させていただきたいのは、2019年9月の東大の秋季学位授与式・卒業式で五神総長が原先生のことを特に取り上げてお話しされていたことだ。五神総長は、原先生のヘヤーインディアンに関する研究についてかなりくわしく紹介され、原先生が「異質な文化を生き、異なった考え方をもつ人たちと、人間としてつきあうことを通じて、新しい知見を楽しみながら習得されていった」と、原先生の研究における姿勢を高く評価されていた²。五神総長が原先生の研究者としての素晴らしさに言及されたが、私も原先生の素晴らしさが、ぜひとも若い世代に受け継がれていくことを願っている。

原先生、本当にありがとうございました。原先生から教えを受け、研究することができた皆様を代表して、心よりお礼を申し上げます。

2 五神真、2019年9月13日、令和元年度 東京大学秋季学位授与式・卒業式 総長告辞、東京大学ホームページ https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/president/b_message01_07.html